



JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド インパクトレポート

2024年1月

起債概要

起債概要

項目	概要	
銘柄	第57回国際協力機構債券	第58回国際協力機構債券
発行年限	10年（2030年12月20日償還）	20年（2040年12月20日償還）
発行日	2020年12月25日	
発行額	100億円	50億円
発行対象	機関投資家・個人投資家	機関投資家
格付	AA+（R&I）、A+（S&P）	
その他	ソーシャルボンド（セカンドパーティーオピニオンを日本総研より取得） https://www.jica.go.jp/Resource/investor/bond/ku57pq00001qs7yu-att/Second_Opinion.pdf	

JICA新型コロナ対応ソーシャルボンドの概要

- JICAは、新型コロナウイルスの感染拡大が開発途上国にもたらした健康危機や経済的影響からの早期回復を支援しています。
- 「JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド」は、新型コロナウイルスのパンデミック（全世界的流行）を経て一層浮き彫りとなった、開発途上国の脆弱な保健医療システムや公衆衛生環境の改善、新型コロナウイルス危機による経済影響緩和を支援するために、2020年12月に発行したものです。

資金使途

- 有償資金協力事業のうち、①新型コロナウイルスを含む感染症対策支援（保健医療システム整備、水・公衆衛生環境改善）、②新型コロナウイルス危機による経済影響緩和支援（開発途上国の中小企業等に対する金融支援）に該当する事業に充当。



写真提供：JICA



写真提供：今村健志朗



写真提供：JICA

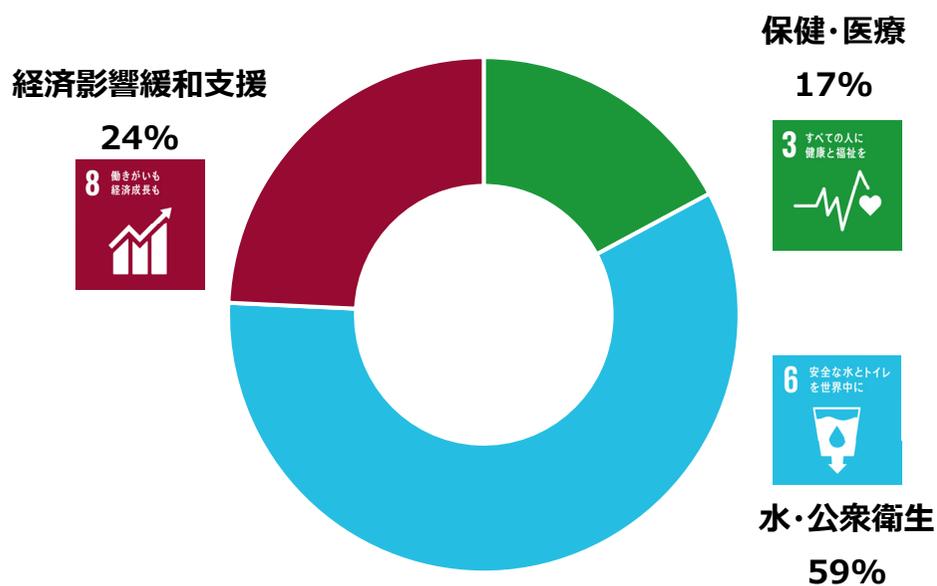


写真提供：ジャパンイーストウエスト病院

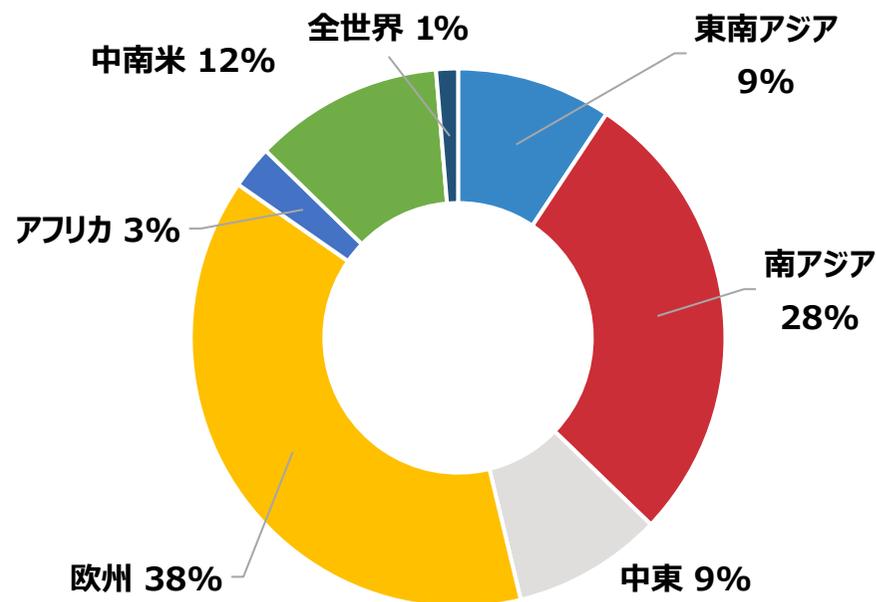
資金使途別・地域別の資金充当割合

- JICA新型コロナ対応ソーシャルボンドの発行額150億円は、①保健・医療 ②水・公衆衛生 ③経済影響緩和支援（中小企業支援等）に貢献する有償資金協力事業に全額充当を完了しました

資金使途別割合



地域別充当割合



保健・医療	・中核病院の建設、医療機材の整備、医療人材の育成 ・検査・診断技術、検疫・水際対策の強化
水・公衆衛生	上下水道の整備
経済影響緩和支援	新型コロナ感染拡大の影響を受けた開発途上国の中小企業等に対する金融支援*

充当合計額: 150億円

(充当期間：発行日から2023年3月まで)

*借入国政府の政策金融制度のもとで、金融アクセスが十分でない中小企業等に対し事業資金を提供し、産業の発展や雇用確保などの政策実施を支援するもの。借入国政府はJICAから借り入れた資金を開発銀行や商業銀行に転貸し、これら銀行等から中小企業等に貸付が行われる二段階構造のため、ツーステップローンとも呼ばれます。

充当事業のインパクトの例①（保健・医療）

3 すべての人に
健康と福祉を



すべての人に医療を ～ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの実現を支援～

事業名	アッサム州保健システム強化事業（円借款）
国・地域	インド（南アジア）
融資承諾額	456.05億円
承諾日	2022年3月31日

インドの保健医療事情は、施設・資機材、人材、医療サービスにかかるマネジメント能力が十分ではなく、すべての人が医療サービスにアクセスできるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の観点で様々な課題があります。インド北東部で最大の州であるアッサム州では、州内の8つの三次医療施設（医科大学病院）のうち、高度専門医療を提供し、専門医の育成も行う高度専門病院は2つしか存在しておらず、かつ医療機材の不足や老朽化もあり、受診患者の増加

に対応できていません。また、医師の育成体制や配置等にも大きな課題があります。加えて、医療インフラや人材を有効活用するマネジメント体制が十分に整っていません。本事業では、アッサム州において、中核的医療拠点となる公的医療機関等の整備、医療人材の能力強化、ならびに医療サービスに係るマネジメントの改善を包括的に支援することにより、対象地域の住民への医療サービスの質を改善し、同州におけるUHCの実現に寄与します。

期待される主な事業効果

主な定性的効果

- －三次医療施設におけるプライマリヘルスケアレベルの外来患者の減少
- －病院間のリファラル体制強化、質の高い保健医療人材の育成
- －保健医療サービスに対する患者の満足度向上
- －地域住民の健康増進、貧困削減など

主な定量的指標

指標名	基準値 (2021年実績値)	目標値 (完成2年後)
対象二次・三次医療施設における新設病床数 (合計値、床)	-	600 (二次) 780 (三次)
本事業において患者ケアや医療技術に関する研修を受けた医療従事者の数 (累計数、人)	-	3,180
本事業において病院運営管理 (5Sカイゼン*、 情報管理システム等) に関する研修を受けた医療従事者等の数 (累計数、人)	-	1,960

*5S:日本の産業界で開発された職場環境改善及び品質管理の手法。保健分野においては、既存の資源を最大に活用して保健医療サービスの質の向上を図る取り組みとして、各国で実施されている。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_ID-P302_1_s.pdf



既存の二次医療施設の様子

©JICA/Naoya Kimotsuki

充当事業のインパクトの例②（水・公衆衛生）

6 安全な水とトイレ
を世界中に

2022年6月完成

安全な水の供給による衛生向上と生活の改善を

事業名	バスラ上水道整備事業（第一期・第二期）（円借款）
国・地域	イラク（中東）
融資承諾額	623.84億円（第一期：429.69億円、第二期：194.15億円）
承諾日	2008年6月11日（第一期）、2018年5月13日（第二期）



完成した浄水池

イラクでは、これまでの度重なる戦争や経済制裁等により、既存の上水道施設の新設や改修等が追いつかず、その機能が著しく低下していました。特にイラク南部の海に面した都市は、取水源となる河川の水量が減少しており、河川に海水が遡上してきているため、塩分濃度が高い水を使わざるを得ない状況でした。

この協力では、イラク南部のバスラ市及びハルサ市において、両市の住民の方々が日常生活で安全な水を利用できるよう、日本企業も参画した淡水化が可能な浄水場の建設（2022年6月完成）等を行っています。

長年にわたって本事業に従事しているイラク人技術者のナセル氏は、浄水場で生産されたきれいな水を飲みながら、次のように語ります。

「これまで水道水は飲みませんでしたが、今では安心して飲むことができます。治安情勢の悪化やコロナ禍など、プロジェクトを取り巻く環境は決して容易なものではありませんでしたが、周辺住民から親しみを持って『日本プロジェクト』と呼ばれるほど、期待が大きく、誇りを持てるプロジェクトです。自分にとっては大切な我が子のようなものです。」



ナセル氏

期待される主な事業効果

主な定性的効果

バスラ市及びハルサ市の経済・社会復興

主な定量的指標

指標名	基準値	目標値 (事業完成2年後)
新設浄水場からの給水量 (m ³ /日)	-	199,000
新設浄水場処理水の水質 (濁度：NTU)	-	10以下 (送水池にて計測)
新設浄水処理水の水質 (TDS：mg/l)	-	900以下 (送水池にて計測)



上空から見た浄水場の全体写真

充当事業のインパクトの例③（保健・医療）

3 すべての人に
健康と福祉を



医療機材の整備等を通じて、母子保健サービスと保健システムの強化を支援

事業名	母子保健および保健システム改善事業（円借款）
国・地域	バングラデシュ（南アジア）
融資承諾額	175.20億円
承諾日	2015年12月13日

バングラデシュでは、乳児死亡率や5歳未満児死亡率、妊産婦死亡率は減少し、全体として母子保健指標は改善していますが、母子保健にかかる意識向上とサービス提供の改善が課題となっています。また、近年の食習慣や生活様式の変化、喫煙の増加などによって非感染性疾患が増加しています。本事業では、「母子保健改善

事業（保健・人口・栄養セクター開発プログラム）（フェーズ1）」に引き続き母子保健の改善を支援するとともに、非感染性疾患の早期診断のための医療機材の整備、看護大学における教育環境の改善、研修を支援します。これにより、母子保健サービスの改善および保健システムの強化を図り、同国民の保健改善に寄与します。

期待される主な事業効果

主な定性的効果

- －医療サービスに関する患者満足度の向上
- －医療従事者の質の向上、科学的根拠に基づく診療の実施の促進
- －臨床研究及び教育の質向上

主な定量的指標

指標名	基準値 (2014年実績値)	目標値 (完成2年後)
熟練助産師による出産介助率 (%)	34.4	50
妊婦検診受診率 (4回以上) (%)	25	50
対象医療機関における画像診断機材ごとの検査数 (人数/年)	-	増加
画像診断検査における患者負担額 (バングラデシュタカ/年)	-	減少



コミュニティクリニックと呼ばれる住民に最も近い保健施設の関係者や住民グループのメンバーに対する研修の様子

出所：事前評価表
https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_BD-P83_1_s.pdf

写真提供：JICA

充当事業のインパクトの例④（経済影響緩和支援）

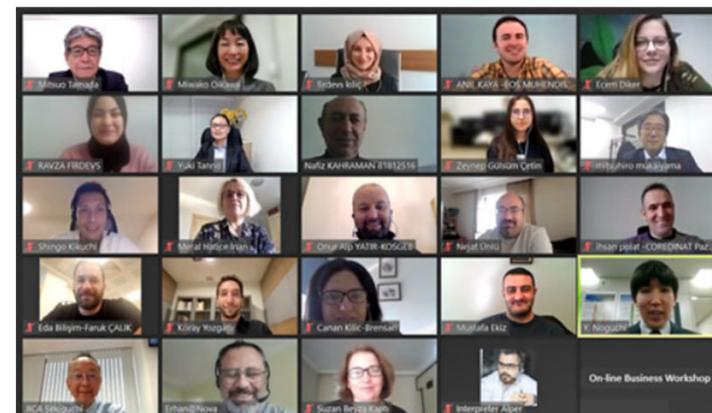


新型コロナの影響を受けた企業を支援し、経済の回復と成長に貢献

事業名	小零細企業迅速支援事業（ドル建て借款）
国・地域	トルコ
融資承諾額	3億米ドル
L/A調印日	2021年4月15日

トルコにおいて、小零細企業は、企業数の99%、雇用の57%、輸出の38%を占めており、その多くが新型コロナウイルス感染拡大により甚大な影響を受けました。本事業は小零細企業に対する緊急支援策として、トルコ政府の既存のシステムを活用し、流動性資金の供給を行うことで、小零細企業の事業存続・雇用維持を図ったものです。

また、本事業の成果をさらに高めるため、2021年11月に中小企業振興に係る支援調査の一環で「経営改善のための個別診断」および「ケーススタディ・ワークショップ」をオンライン開催して本事業の支援対象となる企業に経営アドバイスを提供しました。小零細企業への支援を通じて産業及び経済の持続的成長に寄与します。



新型コロナの影響を受けたトルコの小零細企業を対象とした、経営改善ワークショップ

写真提供：JICA

期待される主な事業効果

主な定性的効果

- 小零細企業向けの資金供給体制の強化
- 産業及び経済の持続的成長

主な定量的指標

指標名	基準値 (2020年実績値)	目標値 (事業完成1年後)
流動性資金受領後6ヶ月以上、事業継続できた受益企業の割合 (%)	0	65
流動性資金受領後6ヶ月以上、事業継続できた創業期の受益企業の割合 (%)	0	50
事業継続できた受益企業のうち、受領後6ヶ月以上、2020年3月時点の従業員数を維持した企業の割合 (%)	0	70

充当事業のインパクトの例⑤（経済影響緩和支援）

5 ジェンダー平等を実現しよう

8 働きがいも経済成長も

17 パートナーシップで目標を達成しよう

アジア地域の中小零細企業をマイクロファイナンスにより支援	
事業名	COVID-19 新興国中小企業支援ファンド（海外投融資）
国・地域	アジア地域
出資承諾額	最大3,500万米ドル
承諾日	2020年11月5日

新型コロナウイルス感染症が開発途上国の中小零細企業に及ぼす影響は大きく、事業基盤が脆弱な多くのMSMEにとって資金繰りが課題となっていました。特に開発途上国の女性事業者は、従来から金融アクセスに乏しく、また男性と比較し低収入である傾向が高いため、COVID-19影響下で事業は一層不安定になっていました。

本事業は、ファンドへの出資を通じて開発途上国のマイクロファイナンス機関へ融資を行い中小零細企業へ金融サービスを提供することで、COVID-19影響下におけるアジア地域の中小零細企業の差し迫った資金需要に応えていくことを目指します。本事業を通じて、女性事業者を中心とした中小零細企業の金融アクセスの改善と女性のエンパワーメントを支援します。

期待される主な事業効果

主な定性的効果

- 中小零細企業の金融アクセスの改善
- 雇用の維持
- 女性のエンパワーメント

主な定量的指標

指標名	基準値 (2020年実績値)	目標値 (ファンド終了年)
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業の数（社）	-	2,800,000
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業の従業員数（百万人）	-	60
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業のうち女性顧客の比率（%）	-	≥ 75

出所：事前評価 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_7164_1_s.pdf

【本事業のスキーム図】





充当事業一覧（1/16）

案件名	ジャカルタ下水道整備事業（第1区）（円借款）		
国名	インドネシア	承諾額（百万円）	57,061
案件概要	ジャカルタ特別州(DKI)中心部に位置する第1区において下水処理施設の建設及び下水管渠の整備等を実施することにより、同州の適正な下水処理の促進を図り、もって住民の生活・衛生環境の改善及び水環境保全に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
第1区における下水道サービス人口（人）	0	989,389
第1区における下水道サービス普及率（%）	0	80
下水処理能力（日最大）（m ³ /日）	0	240,000
下水処理量（m ³ /日）	0	200,000
放流水BOD濃度（mg/L）	データなし	20以下

※BOD：Biochemical Oxygen Demand（生物化学的酸素要求量）の略。水質を表す指標。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2019_IP-581_1_s.pdf

案件名	ジャカルタ下水道整備事業（第6区）（フェーズ1）（円借款）		
国名	インドネシア	承諾額（百万円）	30,980
案件概要	ジャカルタ特別州において下水処理施設の建設及び下水管渠の整備等を実施することにより、同州の適正な下水処理の促進を図り、もって住民の生活・衛生環境の改善及び水環境保全に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
下水道サービス人口（人）	0	195,000
下水処理能力（m ³ /日）	0	47,500
下水道施設からの放流水のBOD濃度（mg/L）	データなし	20以下

※BOD：Biochemical Oxygen Demand（生物化学的酸素要求量）の略。水質を表す指標。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2019_IP-579_1_s.pdf

充当事業一覧 (2/16)

案件名	シエムリアップ上水道拡張事業（第二期）（円借款）		
国名	カンボジア	承諾額（百万円）	6,336
案件概要	急速な都市化及び観光客の増加により水不足が深刻となっているシエムリアップ市において、上水道設備を拡張することにより、安全かつ安定的な上水道サービスの普及を図り、もってシエムリアップ市の生活環境の改善及び当該地域の観光産業の振興に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
上水道サービス接続数（戸）	4,867	30,516
給水人口（人）	24,876	183,096
濁度（NTU）※	-	5以下
浄水場稼働率（%）	-	44

※NTU：Nephelometric Turbidity Unitの略。濁度を表す単位。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_CP-P26_1_s.pdf

案件名	首都ビエンチャン上水道拡張事業（円借款）		
国名	ラオス	承諾額（百万円）	10,271
案件概要	首都ビエンチャン南部に位置するチナイモ浄水場の拡張、取水場、送配水関連設備の整備、配水センターの改修・拡張等を行うことにより、首都ビエンチャンにおける上水道サービスの改善を図り、もって首都ビエンチャンの住民の衛生環境の向上及び投資促進に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
給水人口（人）	489,175	782,157
給水量（m ³ /日）	199,619	326,224
水道普及率（%）	72	95
チナイモ浄水場日平均給水量（m ³ /日）	93,272	109,090
チナイモ浄水場施設利用率（%）	116.6	90.9

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_LS-P9_1_s.pdf

充当事業一覧 (3/16)

案件名	ドンナイ省水インフラ整備事業 (円借款)		
国名	ベトナム	承諾額 (百万円)	14,910
案件概要	ドンナイ省国道51号線沿いの上水道システムを拡張することにより、同地域の工業・生活用水需要への対応を図り、もって住民の生活環境の改善及び海外投資を含む工業開発の促進等を目指すもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
給水量 (m ³ /日)	209,800	476,800
施設利用率 (%)	76	100
水道普及率 (%)	32	65

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_VN14-P4_1_s.pdf

案件名	ビンズオン省上水道拡張事業 (海外投融資)		
国名	ベトナム		
案件概要	ベトナムのビンズオン省において、浄水場の拡張を行うことにより、同省の給水能力を増強し、もって同省及びホーチミン市を含む南部地域の持続的な経済成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

浄水場処理能力、浄水場の給水量、増設施設利用率

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_0905_1_s.pdf

案件名	ハロン市下水排水処理事業 (円借款)		
国名	ベトナム	承諾額 (百万円)	11,891
案件概要	ベトナム北部クアンニン省ハロン市において下水道システムを整備することにより、下水処理能力の向上を図り、もってハロン市及びハロン湾海域の公衆衛生の改善とクアンニン省の持続可能な開発に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
事業対象地域における汚水処理人口 (人)	78,545	254,545
事業対象地域における汚水処理量 (m ³ /日)	10,800	44,800
新規下水処理場の施設利用率 (%)	0	40以上
BOD濃度 (本事業処理施設の放流水) (mg/L)	50未満	30以下
事業対象地域における下水道普及率 (%)	30未満	80

※BOD：Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_VN18-P1_1_s.pdf

案件名	第2期ホーチミン市水環境改善事業(III), (IV) (円借款)		
国名	ベトナム	承諾額 (百万円)	20,967 (III) 10,813 (IV)
案件概要	ホーチミン市の下水道・排水システムの整備を行うことにより、汚水処理能力の向上及び浸水被害の軽減を図り、もって同市の都市・生活衛生環境の改善に資するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
汚水処理人口 (人)	0	1,421,000
汚水処理量 (m ³ /日)	0	469,000
下水処理場におけるBOD濃度 (流入、放流、除去率)	-	流入：200mg/L 放流：50mg/L 除去率：75%
治水基準点における流下能力 (m ³ /s)	52	73
2年確率降雨による年最大浸水戸数 (戸)	40,000	0
10年確率降雨による年最大浸水深 (m)	1.68	1.44

出所：事前評価表

- (I) (II) (III) https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_VN15-P6_1_s.pdf
 (IV) https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_VN20-P1_1_s.pdf

案件名	ヤンゴン都市圏上水整備事業 (フェーズ2) (第一期) (円借款)		
国名	ミャンマー	承諾額 (百万円)	25,000
案件概要	ヤンゴン地域において、ココア川を水源とする浄水場、及び関連する送配水施設を新設・改修することにより、ヤンゴン市内の上水道サービスの改善を図り、もって同市民の生活環境の改善に寄与することを目的とする。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
【配水区1と配水区9】		
給水人口 (千人)	546	1,066
日最大給水量 (MGD)	46	78
ココア浄水場の施設利用率 (%)	-	99
給水圧力 (Mpa)	0.075	0.15
無収水率 (%)	66	20
塩素消毒の連続実施率 (%)	0	100
遊離塩素残留濃度 (mg/L)	0	0.1
水道普及率 (%)	36	65
【ヤンゴン市】		
給水人口 (千人)	1,991	3,959
日最大給水量 (MGD)	162	289
水道普及率 (%)	37	59

*MGD: Million Gallons per Day

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_MY-P19_1_s.pdf



充当事業一覧 (5/16)

案件名	中小企業金融強化事業 (円借款)		
国名	ミャンマー	承諾額 (百万円)	5,033
案件概要	仲介金融機関(PFI)への中長期資金供給を介したツーステップローン供与及びPFI等への能力向上支援を実施することにより、同国の中小企業金融に係る資金仲介機能の円滑化及び中小企業の生産・投資の拡大を図り、もってミャンマーの産業及び経済の健全な発展並びに雇用創出に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
融資対象中小企業の売上	前年度の実績をサブローン供与時にデータ記録	基準値より増加
融資対象中小企業の利益	同上	同上
融資対象中小企業の設備投資額	同上	同上
PFIによる中小企業向け長期貸付の融資残高	PFI認定時にデータ記録	基準値より増加
PFIによる中小企業向け貸付承認・実行件数	前年度の実績をPFI認定時にデータ記録	同上
PFIの不良債権比率	PFI認定時にデータ記録	基準値より増加しない

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_MY-P12_1_s.pdf

案件名	中小企業金融機能強化事業 (フェーズ2) (円借款)		
国名	ミャンマー	承諾額 (百万円)	14,949
案件概要	ミャンマー経済銀行(MEB)から仲介金融機関(PFIs)への中長期及び緩和的な担保条件による資金供給を介したツーステップローン供与及びPFIs等への能力強化支援を実施することにより、ミャンマーの中小企業金融に係る資金仲介機能の円滑化及び中小企業の生産・投資の拡大を図り、もってミャンマーの産業及び経済の健全な発展並びに雇用創出に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
融資対象中小企業の売上	前年度の実績をサブローン供与時に確認	基準値より増加
融資対象中小企業の利益	同上	同上
融資対象中小企業の設備投資額	同上	同上
PFIによる中小企業向け長期貸付の融資残高	PFI認定時に確認	同上
PFIによる緩和的な担保条件に基づく中小企業向け貸付の融資残高	同上	同上
PFIによる中小企業向け貸付承認・実行件数	前年度の実績をPFI認定時に確認	同上
PFIの不良債権比率	PFI認定時に確認	基準値より増加しない

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_MY-P23_1_s.pdf



充当事業一覧 (6/16)

案件名	アッサム州保健システム強化事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	45,605
案件概要	インド北東部アッサム州において、中核的医療拠点となる二次・三次医療施設を中心とした公的医療機関等の整備、医療人材の能力強化、並びに医療サービスに係るマネジメントの改善を包括的に進めることにより、対象地域の住民への医療サービスの質を改善し、もって同州におけるUHCの実現に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
対象二次・三次医療施設における新設病床数 (合計値、床)	N/A	600 (二次) 780 (三次)
対象二次・三次医療施設における新設病床の使用率 (平均値、%)	N/A	70~80 (二次) 80~90 (三次)
対象二次・三次医療施設における外来患者数 (合計値、人/年)	2,536,000	2,721,000
対象三次医療施設における血管造影法の実施件数 (合計値、件/年)	0	13,500
対象二次医療施設における分娩数 (合計値、件/年)	15,070	16,171
本事業において患者ケアや医療技術に関する研修を受けた医療従事者の数 (累計数、人)	N/A	3,180
本事業において病院運営管理 (5Sカイゼン※、情報管理システム等) に関する研修を受けた医療従事者等の数 (累計数、人)	N/A	1,960
本事業において地域医療強化・リ・ファラルシステムの構築等にかかる研修を受けた医療従事者の数 (累計数、人)	N/A	246

※日本の産業界で開発された職場環境改善及び品質管理の手法。保健分野においては、既存の資源を最大に活用して保健医療サービスの質の向上を図る取り組みとして、各国で実施されている。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_ID-P302_1_s.pdf

案件名	タミル・ナド州都市保健強化事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	25,537
案件概要	タミル・ナド州において、非感染性疾患対策に向けた医療施設・機材の整備及び医療従事者の能力強化等を行うことにより、都市保健医療システムの改善を図り、もって同州住民の健康増進に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
カテーテル治療の手術数 (件)	マドurai医科大学病院：336 キルボーク医科大学病院：0 コインバトール医科大学病院：0	マドurai医科大学病院：700 キルボーク医科大学病院：150 コインバトール医科大学病院：150
ハイブリッド手術室での手術数 (件)	マドurai医科大学病院：46 キルボーク医科大学病院：0 コインバトール医科大学病院：5	マドurai医科大学病院：280 キルボーク医科大学病院：200 コインバトール医科大学病院：100
マンモグラフィー検査数 (件)	ベッロール：0、ティルネルヴェリ：10、 郡本部病院：0	ベッロール：1000、ティルネルヴェリ： 1000、郡本部病院：650
血液透析治療数 (件)	<3次医療施設> ティルネルヴェリ： 460、ナガルコイル：62、 トゥティコリン：202、トリチー：294 <2次医療施設> エロード：1,249、 クダロール：694、他郡本部病院：0	左記病院毎：600
病床占有率 (%)	アヴァディ：85.4、その他：N/A	左記全病院：90
心臓病専門医の育成コースの定員数 (人)	マドurai医科大学病院：2 キルボーク医科大学病院：0 コインバトール医科大学病院：0	マドurai医科大学病院：4 キルボーク医科大学病院：2 コインバトール医科大学病院：2
心臓病専門医の定員充足率 (%)	マドurai医科大学病院：100 キルボーク医科大学病院：N/A コインバトール医科大学病院：N/A	左記全病院：100
国家認証を取得した中核3次及び対象2次医療施設数(病院)	2次医療施設による認証取得：0 3次医療施設による心臓病科、放射線科、腎臓科、麻酔科の認証取得：0	2次医療施設による認証取得：4 3次医療施設による心臓病科、放射線科、腎臓科、麻酔科の認証取得：3

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_ID-P251_1_s.pdf



充当事業一覧 (7/16)

案件名	オディシャ州総合衛生改善事業（第二期） (円借款)		
国名	インド	承諾額（百万円）	25,796
案件概要	インド東部オディシャ州ブバネシュワール市及びカタク市において、下水道施設・雨水排水施設を整備することにより、安定的な下水道サービスの提供及び雨水排水の改善を図り、もって同地域の住民の衛生・生活環境の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値		目標値	
	ブバネシュワール	カタク	ブバネシュワール	カタク
汚水処理人口（千人）	-	55	260	387
汚水処理量（m ³ /日）	-	5,500	28,800	42,500
汚水処理施設利用率（%）	-	-	60	50
平均放流BOD濃度（mg/L）	-	-	<10	<10
下水道普及率（%）	-	10	60	50
最大浸水面積（ha）		470		30
年間浸水回数（回）		3-5		<3

※BOD：Biochemical Oxygen Demand（生物化学的酸素要求量）の略。水質を表す指標。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_ID-P252_1_s.pdf

案件名	チェンナイ海水淡水化施設建設事業（第一期） (円借款)		
国名	インド	承諾額（百万円）	30,000
案件概要	タミル・ナド州チェンナイ都市圏において、海水淡水化プラント及び送水・配水施設の建設・改善を行うことにより、安全かつ安定的な上水道サービスの向上を図り、もって地域住民の生活環境の改善及び投資環境改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
【チェンナイ都市圏を対象とする指標（参考値）】		
チェンナイ都市圏給水人口（千人）	7,800	12,800
チェンナイ都市圏一日平均給水量（百万リットル/日）	900	1,750
【海水淡水化プラントに係る指標】		
プラント施設利用率（%）	-	68
【本事業にて整備するチェンナイ市内配水網を対象とする指標】		
チェンナイ市給水人口（千人）	7,100	8,200
パイプ給水率（%）	61	88
メーター設置率（%）	4	100
チェンナイ市一日平均給水量（百万リットル/日）（参考値）	810	1,300

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_ID-P267_1_s.pdf

案件名	プネ市ムラ・ムタ川汚染緩和事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	19,064
案件概要	マハラシュトラ州プネ市において、下水道施設の整備等を行うことにより、同市を流れるムラ川、ムタ川及びムラ・ムタ川の水質汚染改善を図り、もって同地域及び同河川の下流域住民の衛生・生活環境の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
汚水処理人口 (千人)	2,192	4,794
汚水処理量 (m ³ /日)	465,600	794,400
平均放流BOD濃度 (mg/L)	10	10以下
平均放流SS濃度 (mg/L)	13	10以下

※BOD : Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所 : 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_ID-P243_1_s.pdf

案件名	ベンガルール上下水道整備事業 (フェーズ3) (第一期) (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	45,000
案件概要	インド南部カルナタカ州ベンガルール都市圏において、コーヴェリ川を水源とする上水道施設及び下水道施設を整備することにより、急増する水需要に対応する安定的な上下水道サービスの提供を図り、もって同地域の衛生的な居住環境の整備及び産業の活性化に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
<上水道>		
給水量 (110村) (m ³ /日)	0	280,000
給水量 (ベンガルール都市圏) (m ³ /日)	1,310,000	1,710,000
浄水場施設利用率 (%)	-	52
<下水道>		
下水処理量 (110村) (m ³ /日)	0	160,000
下水処理場施設利用率 (%)	-	37
放流BOD濃度 (mg/L)	-	10以下
放流TSS濃度 (mg/L)	-	20以下
<参考値>		
給水人口 (110村) (人)	0	1,570,000
給水人口 (ベンガルール都市圏) (人)	5,840,000	9,060,000
下水処理人口 (110村) (人)	0	1,210,000

※BOD : Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所 : 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_ID-P266_1_s.pdf



充当事業一覧 (9/16)

案件名	母子保健および保健システム改善事業 (円借款)		
国名	バングラデシュ	承諾額 (百万円)	17,520
案件概要	保健セクターの包括的プログラムであるHPNSDPIに資する母子保健活動及び全てのレベルの医療施設が提供するサービスの改善を支援することにより、母子保健サービスの改善及び保健システム強化を図り、もってバングラデシュ国民の保健改善に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
研修を実施したコミュニティサポートグループ数	37,731	48,000
熟練助産師による出産介助率 (%)	34.4	50
妊婦健診受診率 (4回以上) (%)	25	50
対象看護大学での卒業率が向上する	-	増加
対象医療機関における画像診断機材ごとの検査数 (人数/年)	-	増加
画像診断棟待合室における放射線被曝線量	-	安全基準値以下を維持
画像診断棟勤務の放射線科医及び放射線技師の放射線被曝線量	-	安全基準値以下を維持
画像診断検査における患者負担額 (タカ/年)	-	減少

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_BD-P83_1_s.pdf

案件名	保健医療サービス改善事業 (円借款)		
国名	スリランカ	承諾額 (百万円)	10,639
案件概要	西部州、北西部州、中部州、北中部州、東部州、ウバ州において三次医療機関の施設・機材整備、保健人材養成機関の機材整備及び医療機材の維持管理体制の強化を通じて、循環器系疾患を中心とした非感染症疾患(NCDs)の診断・治療に係る医療サービスの改善を図り、もって対象地域住民の健康状態の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	対象施設	基準値	目標値
カテーテル検査数 (年間)	バドゥッラ州総合病院	0	1,300
	トリンコマリ県総合病院	0	1,300
	キャンディ教育病院	2,624	3,300
	クルネガラ教育病院	999	3,200
	アマラダブラ教育病院	160	2,000
カテーテル治療数 (年間)	バドゥッラ州総合病院	0	300
	トリンコマリ県総合病院	0	300
	キャンディ教育病院	603	2,200
	クルネガラ教育病院	243	800
	アマラダブラ教育病院	3	1,400
顕微鏡1台あたりの生徒数	臨床検査技師養成学校 (コロンボ)	3.20	2.17
	臨床検査技師養成学校 (カルタラ)	3.90	2.29
安全キャビネットを使用する教科数	臨床検査技師養成学校 (コロンボ)	0	5
	臨床検査技師養成学校 (カルタラ)	0	5
	臨床検査技師養成学校 (ペラデニア)	0	5
修理可能な医療機材の種類	保健省バイオメディカル・エンジニアリング・サービス局 (BES)	34	57

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2018_SL-P118_1_s.pdf

充当事業一覧 (10/16)

案件名	アヌラダプラ県北部上水道整備事業（フェーズ2） （円借款）		
国名	スリランカ	承諾額（百万円）	23,137
案件概要	スリランカ北中部州アヌラダプラ県北部において上水道施設を整備することにより、上水道の普及及び安全な水の供給を図り、もって対象地域の公衆衛生の向上及び生活環境の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
給水人口（人）	26,589	99,073
表流水を水源とする給水普及率（%）	0	70
飲用水のフッ素濃度（最大値）（mg/L）	1.9	1.0 未満
施設利用率（%）	-	85

出所：事前評価表 https://www2.ica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_SL-P115_1_s.pdf

案件名	カル河上水道拡張事業（第一期） （円借款）		
国名	スリランカ	承諾額（百万円）	31,810
案件概要	西部州カルタラ県及びコロンボ県においてカル河水系の新規上水道施設の整備及び配水システムの再構築を行うことにより、同地域における安全な水へのアクセス向上及び給水の効率化を図り、もって同地域の居住環境の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
給水量（m ³ /日）	115,000	260,000
戸別接続数（戸）（コロンボ県）	79,513	103,276
戸別接続数（戸）（カルタラ県）	66,961	140,834
無収水率（%）（コロンボ県デヒワラ地区、モラトゥワ地区）	24.09	18.5

出所：事前評価表 https://www2.ica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_SL-P117_1_s.pdf

充当事業一覧 (11/16)

案件名	保健医療セクター支援事業（海外投融資）
国名	ブラジル
案件概要	ブラジル全土においてイタウ銀行が展開する保健医療セクター向け融資への支援を通じ、民間医療機関の体制整備や医療資機材・製薬企業の国内供給力強化を図り、以て同国の医療体制の強化及び新型コロナウイルス感染拡大への対応に寄与するもの。

主な事業効果・運用指標

保健医療セクター向け融資総残高（百万ドル）、民間医療機関向け融資割合（%）

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_0917_1_s.pdf

案件名	バスラ上水道整備事業（第二期）（円借款）		
国名	イラク	承諾額（百万円）	19,415
案件概要	イラク南部バスラ県バスラ市及びハルサ市において、浄水場及び送配水施設等の上水道施設を整備することにより、両市の上水供給状況の改善を図り、もって両市の経済・社会復興に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
新設浄水場からの給水量（m ³ /日）	—	199,000
新設浄水場処理水の水質（濁度：NTU）※	—	10以下（送水池にて計測）
新設浄水場処理水の水質（TDS：mg/L）	—	900以下（送水池にて計測）

※NTU：Nephelometric Turbidity Unitの略。濁度を表す単位。

※TDS：Total Dissolved Solidsの略。水質を表す単位。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_IQ-P26_1_s.pdf

充当事業一覧 (12/16)

案件名	クルド地域下水処理施設建設事業 (I) (円借款)		
国名	イラク	承諾額 (百万円)	34,417
案件概要	イラク北部のクルド地域エルビル市にて、下水道システムを整備することにより、下水処理能力の向上を図り、もって同地域の衛生環境の改善、有効利用できる水資源の確保に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
汚水処理人口 (人)	0	540,000
下水処理場への流入水量 (m ³ /日)	0	210,000
家庭向け下水道料金徴収率 (%)	0	77
処理施設流出BOD濃度 (mg/L)	N/A	25以下
パイロット地域内雨水管中BOD濃度 (mg/L)	N/A	40以下
下水道普及率 (%)	0	32

※BOD : Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所: 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_IQ-P23_1_s.pdf

案件名	クルド地域上水道整備事業 (第二期) (円借款)		
国名	イラク	承諾額 (百万円)	2,463
案件概要	イラク北部のクルド地域のスレイマニア県、エルビル県及びドホーク県において、取水施設、浄水場の新設・拡張、送配水施設等の整備を行うことにより、各市の上水供給状況の改善を図り、もって各市の経済・社会復興に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	サイト	基準値	目標値
給水人口 (人)	ハラブジャ市	102,000	174,000
	エルビル市	788,000	1,248,000
	スレイマニア市	871,000	1,328,000
	ドホーク市	247,000	427,000
一日平均給水量 (m ³ /日)	ハラブジャ市	17,000	58,000
	エルビル市	315,000	416,000
	スレイマニア市	272,000	272,000
	ドホーク市	82,000	142,000
給水時間 (時間/日)	ハラブジャ市	1	12
	エルビル市	8	12

出所: 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2018_IQ-P28_1_s.pdf



充当事業一覧 (13/16)



案件名	スファックス海水淡水化施設建設事業 (円借款)		
国名	チュニジア	承諾額 (百万円)	36,676
案件概要	スファックス市に海水淡水化施設を建設することによりスファックス大都市圏における水供給能力の強化及び質の向上を図り、もってスファックス大都市圏における生活環境の改善及び経済的・社会的発展の促進に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
平均施設利用率 (7~8月) (%)	-	70
水質 (塩分濃度) (mg/L)	1,528~2,568	1,500以下
スファックス大都市圏平均給水量 (m ³ /日)	114,732	129,000

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_TS-P40_1_s.pdf

案件名	小零細企業迅速支援事業 (円借款)		
国名	トルコ	承諾額 (万ドル)	30,000
案件概要	当国全土において、COVID-19の影響を受けた小零細企業に対する緊急支援策として流動性資金の供給を行うことにより、小零細企業の事業存続・雇用維持を図り、もって産業及び経済の持続的成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
流動性資金受領後6か月以上、事業継続できた受益企業の割合 (%)	0	65
流動性資金受領後6か月以上、事業継続できた創業期の受益企業の割合 (%)	0	50
事業継続できた受益企業のうち、受領後6か月以上、2020年3月時点の従業員数を維持した企業の割合 (%)	0	70

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_TK-F-P1_1_s.pdf



充当事業一覧 (14/16)

案件名	地方自治体インフラ改善事業 (円借款)		
国名	トルコ	承諾額 (百万円)	45,000
案件概要	イラー銀行を通じて、シリア難民受入自治体に対し、インフラ整備に必要な長期資金を供給することにより、地方自治体のインフラサービスの改善を図り、もって自治体住民の生活環境の改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
サブローンの総額 (百万円) サブローンの件数	- -	44,900
給水人口 (人) 給水量 (m ³ /日) 水道普及率 (%) 一人当たり給水量 (L/人・日)	セクター毎の指標は代表的なものとして提示。 各サブプロジェクト確定後、 基準値及び目標値を設定する。	
汚水処理人口 (人) 汚水処理量 (m ³ /日) 下水道普及率 (%) 水質改善状況 (BOD)		
廃棄物収集率 (%) 収集対象人口 (人)		

※BOD : Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所 : 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_TK-P21_1_s.pdf

案件名	地方自治体環境改善事業 (円借款)		
国名	トルコ	承諾額 (百万円)	45,000
案件概要	シリア難民の流入により影響を受けている地方自治体に対して、上下水道・廃棄物管理等の社会インフラ整備に必要な長期資金を供与することにより、社会インフラ整備の促進を図り、もってシリア難民及びホストコミュニティの生活環境の改善に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
上水 給水人口 (人) 給水量 (m ³ /日) 水道普及率 (%) 一人当たり給水量 (L/人・日)	左記以外の分野・指標も含め、 サブ・プロジェクト確定後に、F/Sを 実施し、基準値及び目標値を設定予定。	
下水 汚水処理人口 (人) 汚水処理量 (m ³ /日) 下水道普及率 (%) 水質改善状況 (BOD)		
廃棄物 廃棄物収集率 (%) 収集対象人口 (人)		

※BOD : Biochemical Oxygen Demand (生物化学的酸素要求量) の略。水質を表す指標。

出所 : 事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_TK-P22_1_s.pdf

充当事業一覧 (15/16)

案件名	ボルトニッチ下水処理場改修事業 (円借款)		
国名	ウクライナ	承諾額 (百万円)	108,193
案件概要	ウクライナのキエフ市において、ボルトニッチ下水処理施設の新設・改修を行うことにより、下水処理の改善を図り、もって同市民の衛生環境・居住環境改善に寄与するものである。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
全窒素放流水質 (第1系列) (mg/L)	24.6	10
全リン放流水質 (第1系列) (mg/L)	6.2	1
汚水処理能力 (第1系列) (m ³ /日)	200,000	577,000
汚水処理能力 (第2系列) (m ³ /日)	450,000	577,000
汚水処理能力 (第3系列) (m ³ /日)	350,000	419,000
脱水污泥ケーキ含水率 (%)	-	76
污泥減容化率 (%)	-	99

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2015_UKR-P2_1_s.pdf

案件名	マメル海水淡水化事業 (円借款)		
国名	セネガル	承諾額 (百万円)	27,463
案件概要	セネガル共和国の首都ダカールにおいて海水淡水化施設を建設するとともに配水管網を改善することにより、水供給能力の強化、水源の多様化及び安全な水へのアクセス改善を図り、もってダカール首都圏の人々の生活環境の改善及び経済の持続的な発展に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
【ダカール州全体を対象とする指標 (参考)】		
(1) 個別接続数 (戸)	312,558	418,652
(2) ダカール州における年間生産水量 (百万m ³ /年)	104.6	138.8
(3) 年間有収水量 (百万m ³ /年)	82.5	108.3
【マメル海水淡水化施設建設に係る指標】		
(4) マメル海水淡水化施設による平均生産水量 (m ³ /日)	-	23,151
(5) マメル海水淡水化施設による最大生産水量 (m ³ /日)	-	50,000
【ダカール1配水区域における配水管網改善に係る指標】		
(6) 無収水率 (%)	26.9	20.0
(7) 年間無収水量 (百万m ³ /年)	15.2	13.1
(8) 24時間給水率 (%)	68.3	100.0
(9) 十分な水圧による給水率 (%)	80.3	100.0

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_SE-P3_1_s.pdf



充当事業一覧（16/16）

案件名	COVID-19 新興国中小企業支援ファンド（海外投融資）
国名	アジア地域
案件概要	ファンドへの出資を通じてアジアのマイクロファイナンス機関（MFI）に対する資金提供を行うことにより、同地域においてCOVID-19の影響を受けている女性事業者を中心とした中小零細企業（MSME）の金融アクセス改善及び雇用維持を図り、もって女性のエンパワメントに寄与するもの。

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業の数（社）	0	2,800,000
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業の従業員数（百万人）	0	60
マイクロファイナンス機関を通じて支援する中小零細企業のうち女性顧客の比率（%）	-	≥75

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_7164_1_s.pdf

～未曾有の危機をともに乗り越える～ JICAの新型コロナ危機対応支援

次ページ以降では、JICAが新型コロナ危機対応として実施した様々な支援を紹介しています（※債券の資金使途対象事業以外も含みます）

JICA世界保健医療イニシアティブの取組みとインパクト

JICAはコロナ危機を乗り越え、新たな感染症にも強い社会の実現を目指し、①治療 ②警戒 ③予防を3つの柱とする「JICA世界保健医療イニシアティブ」のもと多様な支援メニューを活用して保健医療システムの強化に貢献しました。

① 治療：診療・治療体制の強化

- **22か国、約2億人**に裨益：病院の整備・拡充を支援（2020年4月～2022年6月）

※協力形態：有償資金協力・無償資金協力・技術協力

- **11か国・2500人以上**の現地の医療関係者と日本国内の専門医を通信システムでつなぎ、集中治療の研修を提供（2021年5月～2022年6月）

※協力形態：技術協力



写真提供：ジャパンイーストウエスト病院

③ 予防：感染症予防の強化

- **64か国の感染予防体制**を感染症対策資機材の提供を通じて強化（2020年度～2021年度）

※協力形態：無償資金協力

② 警戒：感染症研究・早期警戒体制の強化

- **ガーナ全国の8割のPCR検査**を長年の協力関係があるガーナ野口記念医学研究所が実施（2020年3月～2020年6月）

※協力形態：無償資金協力・技術協力



写真提供：JICA

- **4施設から403施設**へ、国立衛生疫学研究所への協力を通じて、ベトナム国内のコロナの認証検査機関が増加（2020年2月～2022年6月）

※協力形態：無償資金協力・技術協力



写真提供：今村健志朗



- **61か国、延べ約3億人**

に手洗いの大切さを普及（2020年9月～2022年3月）

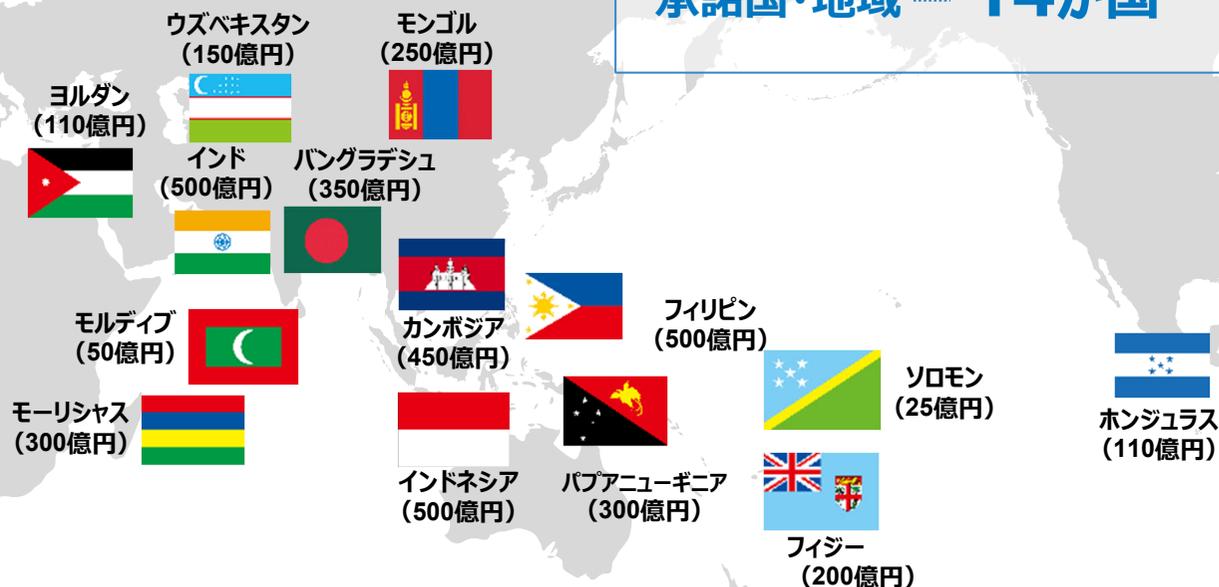
※協力形態：技術協力

新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援借款※

JICAは新型コロナウイルス感染症の発生直後から、甚大な被害を受けた開発途上国に対して、有償資金協力事業で財政支援を実施し、保健医療の体制強化や経済対策を行いました。

承諾額合計 **3,795億円** (2020年度・2021年度合計)

承諾国・地域 **14か国** (2020年度・2021年度合計)



* 新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援借款は、「JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド」の資金充当事業ではありません。

日本企業の優れた製品やサービスを活用した支援

日本の企業が有する優れた製品やサービス、ノウハウを活かして、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた開発途上国に対する支援を実施し、それを通じて日本経済の活性化にも貢献しました。



医療廃棄物用焼却炉の操作研修

中和機工株式会社（東京都）

モロッコの病院に**医療廃棄物用の無煙焼却炉**を備え付け、病院関係者に焼却炉の操作盤や焼却作業工程についての研修を実施。

※協力形態：中小企業・SDGsビジネス支援事業、技術協力



サラヤ株式会社（大阪府）

ウガンダにて安価かつ良質な**アルコール手指消毒剤**を生産・販売。衛生向上のほか、消毒剤の現地生産を通して雇用機会創出にも貢献。

※協力形態：中小企業・SDGsビジネス支援事業



ポータブル超低温冷凍冷蔵庫

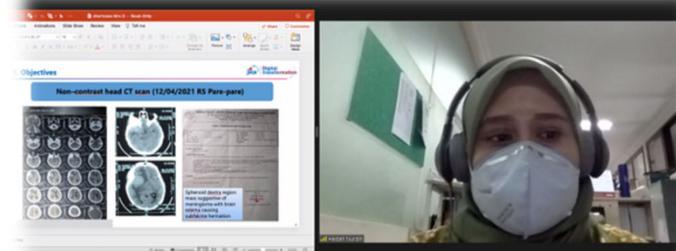


東ティモールに提供されたワクチンの運搬庫

株式会社ツインバード（新潟県）

東ティモールやモザンビークにワクチンの質を担保しながら遠隔地への運搬が可能な**ポータブル超低温冷凍冷蔵庫**を提供。自動車のシガーソケット（電気供給装置）から電源を取るユニークな機能を持ち、揺れにも強いため、悪路の多い地方部でも活躍。

※協力形態：無償資金協力等



遠隔で研修を受けるインドネシアの医師

株式会社Vitaars（兵庫県）

日本の集中治療専門の医師や看護師と途上国の各病院を**日本独自の通信システム**で結び、遠隔で技術的な助言や研修ができる仕組みを構築。

（事業実施時点（2021年）における会社名は「株式会社T-ICU」です。）

※協力形態：技術協力



お問い合わせ先

独立行政法人国際協力機構

財務部 財務第一課

住所 〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL 03-5226-9279

FAX 03-5226-6383

URL <http://www.jica.go.jp/investor/index.html>

免責事項

本資料は、当機構に関する情報提供のみを目的として作成されたものであり、債券の募集、販売などの勧誘を目的としたものではありません。また、本資料に記載されている機構以外の国内機関、国際機関、統計数値などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

債券への投資をご検討される場合には、当該債券の発行にあたり作成される債券内容説明書およびその他入手可能な直近の情報などをご確認頂き、投資家の皆様のご自身の責任でご判断下さいますようお願い致します。